

四街道市青少年育成センターだより

# 一期一会

令和 8 年 2 月 1 3 日 第 3 0 6 号  
四街道市青少年育成センター発行  
四街道市鹿渡 2 0 0 1 - 1 1  
電話 0 4 3 - 4 2 1 - 7 8 6 7  
F A X 0 4 3 - 4 2 1 - 7 8 7 1  
E-mail [yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp](mailto:yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp)

「地域に住む子どもたちは、地域全体で守り、育てていく」

四街道市小中学校長会会長（四街道市立四街道中学校長） 小川 大輔

学校に地域の方から時々このような電話連絡が入ります。例えば、「中学生が歩道いっぱい広がって歩いている。学校で指導してほしい」、「家の近くで中学生がボール遊びをしている。車にあつたらどうするのだ」などという内容のものです。それらの件について「子どもたちに声をかけていただいたのですか？」と聞くと、中学生の指導は学校ですべきだというような言葉が返ってくることも少なくありません。（そのようなケースばかりではありませんが…。）このような時にいつも思うのは、何かが起こっているすぐそばにいる大人が声をかけたり、間違っている言動について正してくれたりすれば良いのに、ということです。

それは子どもたちの健全育成は、社会全体の未来を左右する最も重要な課題の一つであると思うからです。今を生きる子どもたちは、これからの日本を支え、つくり上げていく存在です。しかし、急速に変化する社会の中で、価値観が揺れたり、人とのつながりが薄れたりする場面も少なくありません。だからこそ、「子ども一人を育てるには村一つが必要である」といわれるように、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの成長を支えていく必要があるのです。

そこで学校、家庭、地域のそれぞれが担うべき役割について考えてみました。まず学校の役割は、学びの場として学力を育むだけでなく、社会性や協働性、規範意識を身に付ける場であるということです。友人と協力し、時には意見をぶつけ合いながら成し遂げる経験は、集団の中でしか育たない力です。また、教師は子どもが自分らしく成長できるよう、適切に寄り添いながら導く役割を担っています。知識を身に付けさせるだけでは不十分であり、そこに自ら考える姿勢を持たせることも学校の大切な使命であると考えています。

次に家庭の役割は、子どもたちが心の安らぎを得られる場をつくり、基本的な生活習慣や価値観を育むことです。家庭での温かい声かけや、努力を認める言葉は、子どもに自信と安心感を与えます。親子の対話の積み重ねは、他人への思いやりや、自分を律する力の源となります。「善は家に始まる」と言います。日々の家庭での生活の中で育つ経験こそが、子どもたちの人格形成の土台となるのです。

最後に、地域の役割は、子どもたちに多様な大人と出会う機会を提供し、社会とつながる視点を広げることです。地域行事やボランティア活動、防犯パトロールなど、地域住民が見守り支える姿は、子どもに安心感と社会への信頼を生み出します。地域との関わりは、お互いに支え合いながら生きていく力を育ててくれるはずです。

子どもの育成は、そのまま日本の未来を形づくることにつながります。一人一人の成長が、社会の活力となり、国の発展へと結びついていきます。だからこそ、学校・家庭・地域が互いに支え合いながら、そして、連携を図りながら子どもたちが安心して成長できる環境を整えていくことが重要です。未来を担う子どもたちが、自らの力を信じ、社会をより良い方向へ導いていくようにするには、我々大人たちがそれぞれの立場で責任をしっかりと果たしていくことが何よりも重要です。私自身もそれを肝に銘じ、今後も子どもたちと関わっていきたいと思っています。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

四街道市青少年育成センター（月）～（金） 9：00～16：30

相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-0066

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

# 新しいスタートに向けて準備をしよう！



2月は「逃げる」、3月は「去る」と言います。この時期は時間の流れがとても早く感じます。受験が終わり進路が決まったり、進級に向けて様々な準備が始まったりします。4月からの生活がスムーズにそして安全に始まるよう各ご家庭でもお子さんと良く話し合ってください。

## 自分の安全は自分で守る・・教えておきたい防犯対策

- 通学路は親子で実際に通り、見通しの悪い箇所や交差点を確認する。  
自転車通学になる場合でも一時停止の箇所や実際の交通量を確認する。
- 通学路上の「こども110番」の家を確認し、不審者に遭った時に助けを  
求める方法を教える。
- 防犯ブザー等の防犯用具を実際に使って操作方法を教える。
- 防犯標語「イカのおすし」を繰り返し教える。
- 自転車は車と同じです。交通ルールを守りヘルメットは必ず着用する。



## 自分の安全は自分で守る・・犯罪被害等に遭わないスマホ対策

進学、進級に際し子どもにスマホを買い与えようと考えているご家庭もあるかと思います。子どもをネット被害から守るためにも一度親子でルールを話し合ってください。子どもだけでなく親も守ることが大切です。

### ルールを作る時のポイント

- ルールは子どもにスマホを買い与える前に決める。
- 最初は厳しめの内容にする（後で緩めることも可）
- 親子で話し合っで決める。
- ルールは紙に書いて見える所に掲示する。

### ルールに入りたい内容（年齢に合わせて見直しましょう。）

- 1日の利用時間を決める。（例 夜8時以降は使わない、食事の時は使わない等）
- 使用場所を決める。（例 リビングで使用し、自室に持ち込まない等）
- 誹謗中傷、いじめにつながる内容、個人情報を書き込まない。
- 知らない人と連絡を取らない、会わない。（メール、SNS）
- 歩きスマホ、ながらスマホは絶対しない。 ※その他家族みんなで考えましょう。



### 親も守りたいルール

- 家族や子どもとの時間にスマホをいじらない。（家族との団らんの時間、食事の時間、遊ぶ時間）
- 子どもを守ることができるのは親だけです。家ではスマホではなく、子どもと向き合きましょう。

### ○1月の相談活動 [ 58件 ]

電話	19	来所	39	訪問等	0
----	----	----	----	-----	---

### ○1月の不審者情報（ありませんでした）

立春も過ぎ日がずいぶん伸びてきました。年度末、年度初めは不審者が出没し始めるシーズンです。地域での見守り、声かけをお願いします。

### ○3月の街頭補導予定（13回）

2日(月) A	3日(火) D	4日(水) E	5日(木) C	6日(金) D	9日(月) E	10日(火) C
12日(木) D	13日(金) B	16日(月) D	17日(火) C	18日(水) B	19日(木) E	
A 7:30-8:30	B 10:00-11:00	C 14:30-15:30	D 16:30-17:30	E 17:30-18:30		